

# HAND IN HAND

はんど いん はんど

## PWPにあやかって

① 京都のAさん、長野のNさん、北海道のTさん、そして全国のはんど いん はんどを購読してくださっている皆さん、お元気ですか。「地理的に遠いので会合には出席できませんが、毎月、会報を楽しみにしています」と皆さんからお便りをいただき、嬉しいと同時に、10年も20年も続け、発展させていかなくちや、と気持ちがひきままりました。

② さて、私EG はんど いん はんどの会の先輩ともいうべきPWP (Parents Without Partners) という組織がアメリカにあります、なんと会員数20万人、全米に1千の支部がある片親家庭の親睦団体。パーティピクニック、エゴママの悩みを話しあうと同時に、デートや再婚の相手も見つけ、手配、子供たち同士も友人になる。こうしたつきあひと別に、生協組織で必需品を安く手に入れたり、子供の進学奨学金を出したり、Single Parent という月刊誌も出している、運営は1人年金額20ドルでまかなっています。

③ このPWPを実際にみえた竹内氏を、次回の会合でお話し、私EG (の活動ぶり) はんど いん はんどのこれからの活動に役立てたいと思います。地方にお住まいの方は、次号11号でご報告します。ではまた、ごきげんよう。 岡より子。

逐次刊行物

'13.2.14

国文女性教育会館

〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1



# ★29回 ニコニコ離婚講座のお知らせ

期日 11月30日(月) 午後1時半～4時

会場 青山ラ・ミアビル4F (地下鉄銀座線表参道駅下車)

受講料 500円 ・ 定員100名

講座内容 1部 『離婚と子供』 - 関 汀子 -

2部 『離婚に必要な法律と手続き』 - 金住典子弁護士

3部 『質問とディスカッション』

## “はんどいんはんど”へのおさそい

★ “はんどいんはんどの会” 第6回シニアグループ (離婚体験者の会)

11月19日(木) 午後6時半～8時

場所: 大手町2-2-1 新大手町ビル階 『サンパティック・サロン』

★ “はんどいんはんどの会” 第3回ジュニアグループ

11月22日(土) 午後2時～4時

集合場所 日生劇場キット売り場前。

天気が良かったら、日比谷公園でおしゃべりしましょう。

お子様づれでどうぞ。雨天の時は、婦人情報センターへ行こうと思います。

★★★ どちらの会も、会費は1000円です。参加は、3日前までに、

TEL. 402-7354に、お知らせ下さい。

## 次回はんどいんはんどの予告

12月のはんどいんはんどの会は、ジュニアとシニア

合同で行います。場所は、サンパティック、時間も

同じ、第3木曜です。定員は20名。申し込み

先着順でしめまります。といえ今から申し

込みはなしです。3日前から受け付け

ます。NHKの竹内氏のお話をき

き、終わってから有志で、忘年

会など、いかがでしょうか。

楽しみですね!!

以上、よろしく。



お知らせ下さい

時間も

申し込み

受け付け

お話をき

忘年

会など

楽しみ

以上

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

よりよくお願いします。

購読のおすすめ

まだはんどいんはんどの郵送料を  
送っていない方、今回から、一部  
1200円(600円切手2枚分)にな  
りました。定期購読希望の方は  
半年分7200円・一年分14400円  
を6000円切手でお送り下さい。

1981年11月1日

ニコニコ離婚講座発行

発行人・円まり子，編集人・平沢シド

〒150

東京都渋谷区神宮前3-33-2

原宿ハ4 202 オスス・ヨリック

# やり回はんどんはんどん シニアグループ交流会からのお知らせ



このはんどんはんどんは、全国にま  
りれています。雑誌クロワッサンに  
紹介されたことあって、定期講読者  
が増え、現在は、216人となっています。  
東京では、月一回ずつ、二つのグループに  
別れて会合をもっています。地方に  
住んでいたり、時間や子供の都合で  
参加の出来ない方の為に、こんなことをや  
っているか、報告しましょう。

前回までは、自己紹介から始めて、身の  
上話的なことに時間をとられ、何を話し  
合ったのか、今ひとつ、まとまりがなかつた  
ので、「いつもあのパターンだと、おもしろく  
ない。」という意見も多く、今回は、名札を  
たてて、自己紹介なし、時間を半時半、ヒタ  
リに始めました。

まず、世話役である永浜さん、今の私達  
は、母達の時代より、ずっと生きやすくなつて  
いる。こんな今を感謝し、次代の女性達の  
為に、私達と力を合わせて社会に出動し  
たい。このシニアのグループも、ひとつの目的  
を持って何かをやっていく方向をとりたい。  
円支んからは、「ニコニコ離婚講座は、九三年  
経ち、それなりに成果はあっているが、

点にしかすぎない。このはんどんはんどんは、  
講座の活動を面に広げていく為の出発  
点にしたい。そして何か社会に還元でき  
たりするほうがいいと思う。」

シニア（離婚体験者）の資格はないけれ  
ど、気持ちにはシニアと目認する二名を含め  
た参加十名に、この会に何を求められているか  
何をしたいかをたずねたところ、「人  
間的なふれあいを求めて、コミュニティの  
場であれば良い。」「保育園は女の世界。母子  
家庭で父親とのふれ合いが少ない子の為に、  
父親がわりの保父をふやしたい。」「奉仕の  
精神で一ヶ月に、いんぐらいは、忍耐なり  
から心を使うことで、皆で少しずつの負担  
をする活動がしたい。」「いつでもどこに行  
けば仲間のいるっけのふれあいがほしい。」より  
良い仕事の為の情報交換の場にしたい。」

「調停委員は、普通の家庭にある人がない  
と行かない。離婚経験のある人間が調停と  
してふれあいたいと思えることも多いので、私達の  
仲間から調停委員を出したい。」そのほか、  
公園の入居資格範囲をひろげたい、とか、健  
康保険のことなど、話に出ました。  
みんな誰から教わったわけでも、本で知  
ったわけでもないのに、ずいぶん知恵も、知



識も持っています。でも問われなければ、  
でてこない、ということにも気付きました。  
「夫と別居して乳幼児を抱えているが  
健康保険はどうしましょう」とか、「お  
父さんは、いつ帰るのと聞かれてドキッ  
とした。何で答えるべきか」など、具体的  
な質問をしてくれれば答えられること  
と。だから、はんどんはんどんの紙上を  
かりて質問コーナーを設けるのはどう  
だろう、という意見も出ました。

似た境遇にある人達が助け合い、励  
まし合っていくことは、もちろんですが、結  
婚観も人生観も違う人達が口々にしゃ  
べっては、ただのおしゃべり会になる危  
険があるので、はんどんはんどんシニアグル  
ープでは、しっかりした目的をかかゆる事  
になりました。

その目的とは、「離婚体験者を調停委  
員に」です。未だに、離婚体験者を欠  
陥人間と見、片親家庭を欠陥家庭  
とみなす人が多い世間の、離婚に対する  
イメージをふつまるには最も良いスロー  
ガンだと思っております。この目的のもとで、  
親子の問題や、養育費のこと、就職の  
こと、再婚のことなど、さまざま話  
をし、親交を深めていきたいと思えます。  
— 56年10月15日 (PM 6:30)  
於 サニパテック、サロン —

# ヤング・ヤングの2回目

## ジュニア・グループの方は？

ジュニア・グループは、10月17日(土)、神宮前区民会館で開かれました。5人という小人教で少しさびしかったけれど、逆にしんみりと話ができました。その時のKさんの体験談は胸を打つもので、次回はぜひ、この方の話を紙上でご紹介したいと思えます。ご期待下さい。

## 地方でもほいほい、こんな会！

はんだいんはんだの会員は、住所が近いのに顔も知らない、ということがおります。地方にいる方は、「うちにもそんな会があればいいの。」と、お手紙下さいます。そんな方達の為にも、はんだいんはんだと、連絡の場にした、と思えます。地方ご支部を作りたい方、方便りお待ちしています。

## 関西地方の皆様へお知らせ

59年1月12日(18時〜20時)近鉄ナニバビル4階で、円より子氏が、幸せな結婚のための離婚学を、題して講演をします。

お問い合わせは、「近鉄アカデミア」へ。

TEL 06-6444-1300

大阪で個人相談御希望の方は、予約して下さい。

# ハロー！



今月号から、はんだいんはんだいん、ど、円さんのお手伝いをはじめたのが私です。よろしく。

私は、離婚してから二年半たちます。実家へは戻れず、思うような仕事もえられず、お金もなく、あー、老後は、どうなるかしら？と、ねむれぬ夜が今もつづいていきます。そついつには、「サザエさん」できよん、わっははアと笑ってねちまうんです。顔で笑って、心で泣いてー心は、人にみえないんだから、大丈夫。いつもかおは、あなるく元気にしておきましようよ。私は、人の笑う顔がとっても好き、円さんを笑わせては、よろこんでます。(実は、しわをふちさせるたくらみだったりして、まだ不慣れで、時々、ドジなことも、やりませんが、ウン、体力のつづく限り、がんばろう、と思っています。)

皆様、「シンニョウしたりっ」とか、「こんなのはどうかしら？」というアイデアや詩を作ったり、皆のはじめになるんではないかしら？筆々、オフィス・ヨリック内、平沢シド、あこに、お便り下さいます。首をなぐーくして待っています。よろしく。

## お母さんたちへ…… 母子の離婚の本を 一緒に読んでませんか、

離婚したことを、子どもにもどう説明すればいいか困るという相談によくあります。お父さんは子どもに聞かれて、ビクビクした人になります。手廻に危ない話しかが、必要でしょうし、話さないほうが、いいこともあるでしょう。でも、ビクビクしたり、父親の悪口ばかり言うのは、どういふものかしょうか。

母親自身が離婚の意味をわきまえて、後悔せず前向きに生きること、常に子どもとどんどん話もできる関係をつくってあげることが、最位、必要だと思えます。

そのうえで、やさしく子どもに話せる手引書もあれば、心強いですね。アメリカには母子のため、イラスト入り、離婚辞典があり、これになら、日本版の母子の離婚の本を、つくりませんか。アイデア、例を、お寄せください。協力して下さい。